



守捨一舟跡まよひ方むらね花の夢よあさかのは
光保

本たりくたこて車のおほめは花よあま川草ま
松星園

よあひ、きたちよりそくむ鏡よやてい花よふらうら
光壽

んので花よあつれてき、物のおまゆま、林かきまらん
千芳

めちま遠く雲乃きれとよ新藤て月のこころての橋立
星珠園

立田川月の桂乃新きまてぬさ林はいらよ見えけり
光晴

あまあつて風よあわれて林森の木の田井月桂にはる
玉の門

紙屋川見えすく月の新ゆれて光をたむけぬの志浪
鉾杉屋

ねを虫のねは梢よ園うんそき浪のわふくともめく月くる車
千廣

には運朽一柱のふらむのまは柳まつらむまほしむのまほし
星樹園

いふかねねも柳もたささぬとくらのまのまのちりけほの
星園

いさう今の影よりすれて明て照浪よかよふ月のまゆき
千枝

今朝えれとあつての松も輝きれてゆきよあまきと橋の跡出
雅通

名取川秋のまのわ務よ秋きつむ月の桂もれよのれ本
紹介
名星閣

はす柳もまこあまきねかおつてはらまよあ向のちあつとまもんむ
撰者
星濤園千澳

